

コミュニティ通貨を利用した地域貢献型実証実験  
～子ども食堂への寄付活動について（ねっこ食堂編）～

株式会社ジイ・シイ企画（本社：千葉県佐倉市、代表取締役社長：矢ヶ部啓一、以下 ジイ・シイ企画）は、様々な社会課題を解決するための新規事業として、コミュニティ通貨を利用した研究開発を3年前より着手。2019年2月に産学連携で「持続可能社会のためのコミュニティ通貨研究コンソーシアム」(<https://www.3c3s.org/>)を設立し、様々なプロジェクトを実施。望ましいコミュニティの持続可能性に寄与すべく、次世代技術に支えられたコミュニティ通貨を基軸とした新たな社会経済システムを実現するために必要なデータを収集、解析を行い、その成果を社会実装することを目的として活動しています。

ジイ・シイ企画では、コミュニティ通貨「C.C.Wallet」アプリを活用し、コミュニティ通貨の利用価値の創出や従業員エンゲージメントの向上から自社の商材としての研究やCSR活動を通じた社会貢献活動への利用について幅広く研究しています。

本ニュースリリースでは、研究のひとつであるコミュニティ通貨を利用した地域貢献型実証実験をご紹介します。

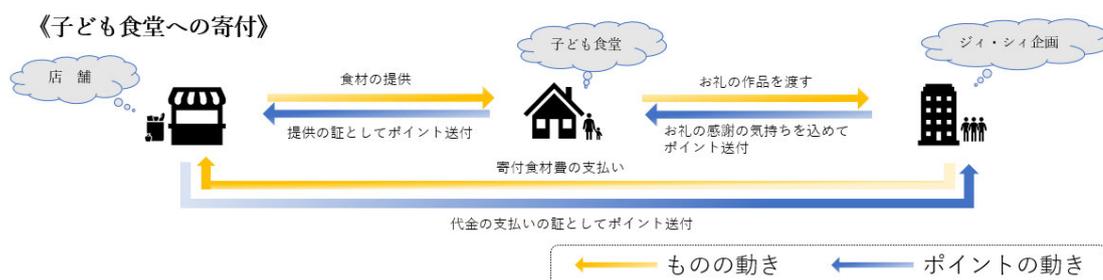
ジイ・シイ企画本社所在地の佐倉市には、子ども食堂が集まる「さくらあったか食堂ネットワーク」があり、現在11の団体が所属しております。その中の2団体と実証実験の一環としてコミュニティ通貨を用いた地域貢献活動に取り組んでいます。

ジイ・シイ企画では全従業員にコミュニティ通貨を付与し、様々な社内活動に利用しております。地域貢献型としては、従業員が所有している通貨を子ども食堂へ寄付する仕組みとして利用し、子供食堂は貯まったコミュニティ通貨を使って加盟店舗にて食材を仕入れ、食材の代金はジイ・シイ企画にて支払いをします。単純に企業が子ども食堂に食材を寄付するのではなく、従業員が寄付し、子どもたちはキーホルダーなどを手作りして社員へのお礼として配布しています。これにより地域コミュニティ内で通貨を循環させることが実証実験の目的となります。

今回、寄付活動をおこなっているねっこ食堂様にコミュニティ通貨を使った寄付についてインタビューをさせていただきました。

### コミュニティ通貨を取り入れたCSR活動

当社では、コミュニティ通貨を研究しており、コミュニティ通貨を導入した取り組みをおこなっています。



## 子どもたちの作品

子ども食堂に通う子どもたちが「ありがとう」の気持ちを込めて作った作品の一部を子ども食堂に快諾いただき、佐倉むらさきライオンズクラブ様を通して佐倉ライオンズクラブ様・佐倉中央ライオンズクラブ様・佐倉むらさきライオンズクラブ様へお譲りしました。お渡しした作品はライオンズクラブ様主催の献血会場にて、献血にご協力いただいた方へのお礼としてお配りしています。食材の寄付に対する子どもたちの「ありがとう」の気持ちから、献血をしてくださった方へ「ありがとう」の思いを届ける。私たちは、世界中に「ありがとう」の言葉が溢れることを願っています。



子どもたちの作品【キーホルダー】



写真左：株式会社ジィ・シィ企画 代表取締役社長 矢ヶ部啓一  
写真右：佐倉むらさきライオンズクラブ 会長 津端みどり 様

# さくらあったか食堂ネットワーク所属一覧

## さくらあったか食堂MAP

### ①こども食堂のき

「ここにれば、ほっとできる」をコンセプトに環境を整備しています。その気持ちも大切にこども食堂を開いています。家庭的な雰囲気の中で、大人も子どもも笑顔で笑い声が響いています。地域の赤ちゃんから高齢者まで毎週楽しみに来ています。

<住所> 佐倉市根郷台1-17-1 2F  
<電話番号> 1/F 043-235-8008  
<開催日時> 毎水曜日 6時半~7時半  
<参加費> 子供 100円 大人 400円 (会員 300円)

### ②ねっこ食堂

地域の子どもから大人まで、みんなが笑顔で語りご飯を食べられる「ねっこ食堂」。地域の居場所でもあり、地域ぐるみで子育て支援の輪が広がると嬉しいですね。

<住所> 佐倉市城 343-5 根郷公民館3階調理室・集客室  
<電話番号> 1/F 043-489-2764 / 2F 043-2573-4823  
<開催日時> 隔月金曜日 (月1回) 17:00~19:00  
<参加費> 100円

### ③おひさまカフェ

おひさまカフェは高津駅北口より1分。子どもから高齢者までどなたも利用できます。世代を超えておしゃべりしながら楽しいひと時をすごしませんか。

<住所> 佐倉市上津 166-1 ハチヤブプラザ1F (if ローン)  
<電話番号> 1/F 043-259-3275 / 2F 043-260-6276  
<開催日時> 月1回 第3土曜日 11:00~15:00  
<参加費> 小学生未満無料・小学生 100円・中学生以上 300円

### ④夕焼けごはん

一緒に作り、同じく味わいながら、話をしながらご飯を食べれば、それは「一緒に食べる」ということ。誰か一人の、心ばかりで温かくなる日があります。

<住所> 佐倉市高志 2-13-7  
<電話番号> 080-3190-7504  
<開催日時> 毎週金曜日 17:00~19:00  
<参加費> ワンコイン (どんなコインでも可)  
<LINE公式> <https://lin.ee/7pa100>  
<Twitter> <https://twitter.com/ohisamakakaba>

### ⑤キッズハウスえんげ

潜在的な問題を抱える子どもを支援するために、あなたを見捨てずに見守りたい。安心して遊べる居場所があれば、そして、親身話を聞いてくれる人がいて、一歩を踏み出せば、あなたの人生にチャンスと希望が見えてくる。温かいごはん笑顔が待っていますよ！

<住所> 佐倉市宮小路 4-16 コミュニティカフェ えんげもろっこハウス  
<電話番号> 1/F 043-494-2807  
<開催日時> 第1、第3土曜日 11:00~15:00 第10月~オープン  
<参加費> 大人 300円・高校生まで 100円

### ⑥地域食堂ともいき

山王寺学区を中心とした食堂です。こどもから高齢者までみんなで楽しく食事をしています！地域のファミリーと一緒に作り上げた食堂です。キッズスペースあります。

<住所> 佐倉市太田 1145-1 特別養護老人ホームほろもり荘  
<電話番号> 043-484-6311 (堂光本部)  
<開催日時> 毎月第3水曜日  
<参加費> ¥100 (大人・子ども共通)  
<URL> <https://www.fc-ohkai.or.jp/>  
<Twitter> <https://twitter.com/ohisamakakaba>

### ⑦せんなり村 ねえあい食堂

月に一度の村のばなごはん。季節を捉え、村にはたかひんの人が集まります。これあい食堂では地域の、小さなお節料理からおにぎりまで、おばあちゃんまで、温かいご飯をみんなで作って賑やかに同じ時間を過ごします。

<住所> 佐倉市千成 3-4-3 (千成幼稚園内)  
<電話番号> 043-485-3755 (千成幼稚園)  
<開催日時> 月1回、土曜日  
<参加費> 大人 300円 (賛助会費 200円) こども 100円

### ⑧子ども食堂 芽がき

2019年9月よりユウ・カリが丘・志保地区でオープンしました。さくらも地域の豊かなスペースをお借りして開催します！どなたでもお気軽にご来食ください。

<住所> 佐倉市上津 179-1 SAKURADUNGE レンタルスペース  
<電話番号> 043-489-8341 (総機)  
<開催日時> 第3金曜日 17時~19時  
(現在日程についてはブログご確認ください)  
<参加費> 大人 300円 子ども 100円  
<URL> <https://ameblo.jp/maki-makurashi>

### ⑨寺崎食堂

寺崎小学校の地域食堂です。食堂 (お弁当部)、フードバンク活動、居場所づくりをとおして、子ども大人も地域みんながつながりますように。

<住所> 佐倉市大崎台 4丁目 14-7 大崎台4丁目集会所  
<電話番号> 080-3250-2728 (野島) / 080-3024-3726 (櫻井)  
<開催日時> 毎月1回土曜日  
<参加費> 100円 (子ども・大人共通)  
<URL> <https://www.facebook.com/terashiku/> (Facebook)  
<https://lin.ee/9pa009> (LINE公式アカウント)  
<E-mail> [terashiku@gmail.com](mailto:terashiku@gmail.com)

### ⑩みんなの食堂 風車

居場所を10年以上してきたなかで様々な人と出会い、食を通して地域で繋がる場所が求めた思いが詰まっています。

<住所> 佐倉市根郷台 2-14-3  
<URL> NPO法人ワークス・ココロクラブ風車  
<電話番号> 1/F 043-309-8941 (共通)  
<開催日時> 第1・第3土曜日 12:00~14:00  
<参加費> 子ども100円・大人300円・お昼付け参加費可  
<URL> <http://www.fushu.net>

### ⑪メリーゴーランド

幼稚園給食のノウハウを活かしたこども食堂を江原台にて開催します。こどもたちの大好物をメインに、なつかしいおばあちゃんのお菓子を仕上げあわせたランチです。是非食べに来て下さい。

<住所> 佐倉市江原台 2-28-8  
<電話番号> 1/F 043-489-6442 (共通)  
<開催日時> 第2土曜日 11:00~14:00  
<参加費> 大人 300円・子ども 無料  
※現金、Take Out Onlyです。

さくらあったか食堂  
LINE公式アカウント  
<https://lin.ee/XN4ka8Z>

Illustration by Junko Kuraki  
Designed by atelier Totto Aoi

## ②ねっこ食堂

立ち上げ：2014年に発足  
 活動内容：子ども(地域)食堂：毎月最終金曜日  
 学習支援：毎週金曜日  
 活動場所：根郷公民館  
 食堂参加費：100円(子ども・大人共通)  
 活動スタッフ：子ども(地域)食堂：10名  
 学習支援：10名  
 地域のボランティア、給食関係者、民生委員児童委員、元教職員  
 などが在籍



<https://www.facebook.com/sakuranekkonokai/>

# 子ども食堂の声【ねっこ食堂】



ねっこ食堂をはじめようと思ったきっかけを教えてください。

8年ほど前、佐倉市児童青少年課・社会福祉協議会から根郷地区の民生・児童委員や主任児童員に「地域で心配な家庭があるのでその保護者と子どもを支えてもらいたい」と話がきたのがきっかけでした。当初、学習支援という形で3組からスタートしましたが、悩みを抱えている子どもだけを集めてしまうと、「貧困や家庭に問題を抱えている子どもたちが集まる場所」という目で見られてしまい、そうなってしまうと必要としている子どもたちが来られなくなってしまうので、誰でも来ていい場所として始めました。学習支援は17時～19時までやっており、18時を過ぎると子どもたちが「おなかすいた～」と騒ぎ始めるんです。そこで、4年ほど前から月に1回ですが、子どもたちとお迎えに来る保護者が夕食を済ませられる「ねっこ食堂」をスタートしました。ここでは、保護者同士やスタッフと近況報告や悩みを相談できる大切なコミュニケーションの場となっています。今では、地域の子どもからお年寄りまで世代間交流のできるアットホームな「地域の居場所」になっています。



運営していて大変だったこと。困っていたことはなんですか？

有り難いことに、佐倉市内外の方から食材をいただきますが、食材を保管し管理する場所に困っています。現在、市内の施設で食材保管場所を設置し、食材を受け渡ししていただくことで、多くの方が子ども食堂に関わりを持ち、一緒に活動ができるよう実現に向け進めようと考えています。色々な意味で地域の広がりを感じ嬉しく思います。



コミュニティ通貨を使ったシステムを使ってみていかがでしたか？

子どもたちが寄付を当たり前のように受けていたものが、作品を作るとその分だけ食材と交換できるポイントが手に入ることを理解すると作品作りを頑張っており取り組んでいます。たまに雑な作品もあるんですけどね。子どもたちにも達成感が生まれ、取り組んだ成果がつながることを経験できていることは本当によかったと思っています。プラバンや工作などの作品を作って社員が購入してくれて、ポイントがスマホに入ってそのポイントを使ってお店で食材を購入するというのが企業さんと子どもたちの作品と寄付金とが循環していて、この流れはすばらしいと思いました。市役所の方とお話した際にも、この取り組みを大変驚かされていたんですよ。



今後、コミュニティ通貨を使ったやりとりに期待することを教えてください。

さくらあったか食堂ネットワークの定例会にて活動報告をすると、他の食堂から羨ましいとの声がたくさんあがるんです。今は2団体がお世話になっていますが、ぜひポイントを利用できる食堂が少しずつでも広がっていったら嬉しく思います。



ありがとうございました。

このコミュニティ通貨を使ったシステムがより使いやすいものになるよう今後も様々なご意見をお聞かせいただければと思います。引き続き、宜しく願いいたします。

コミュニティ通貨は一定の地域内や限られた会員の間でのみ流通する価値交換システムです。主にボランティア的なサービスの提供や、相互扶助の手段として使われ、持続可能な自立型の社会を形成やコミュニティの活性化など様々な目的で使用します。

ジイ・シイ企画は自社が持っている決済技術を応用してコミュニティ通貨システムを開発しました。コミュニティ通貨の利用価値の創出や従業員エンゲージメントの向上を目指しコミュニティ通貨の社会実装を目指します。